

利根中央病院

第23号  
2010年 1月

病院



企画発行 利根中央病院地域連携室  
〒378-0053 群馬県沼田市東原新町1855-1  
電話 0278-22-4325(直通) FAX 0278-22-4393  
URL <http://www.tonehoken.or.jp/>

#### 理念と方針

**理念** 安心と安全、参加と協同  
患者中心のチーム医療

**方針** ☆救急体制の充実、いつも安全確認  
絶やさぬ笑顔  
☆診療情報提供と共に作る診療計画  
☆広げよう人と人との結びつき  
すすめよう健康づくりまちづくり

謹賀新年



2010

## あらたな「基本構想」づくりに着手



利根中央病院 院長 長坂一三

明けましておめでとうございます

昨年は自民党・公明党政権に代わって民主党を中心とする鳩山政権（連立）が樹立をされました。社会保障を年間2200億削減する自民党政権に終止符が打たれたことは、たいへん喜ばしい出来事でした。鳩山連立政権に期待するところ大であります。また、「肝炎対策基本法」「原爆症基金法」など相次いで成立し、原爆症認定問題解決・ウイルス性肝炎患者感染救済に向けて、重要な第一歩が踏みだされました。しかし、鳩山連立政権はあれほど不人気の後期高齢医療制度の廃止には、公約に反して極めて消極的で先送りを言明しています。公開して行われた「事業仕分け」作業に対する国民のするどい批判もありました。科学技術関係の予算削減に対して、ノーベル賞と数学界最高のフィールズ賞の受賞者6人が記者会見を行ったり（2009年11月25日）、これまで政治とは全く無縁とされていたオリンピックメダリスト等のスポーツ選手たちも記者会見し、堂々と意見を述べていました（2009年12月1日）。大変驚くべき事です。これも、多くの国民誰もが政治に関心を持たざるを得ない現実の反映であり、政治的意識の高まりと思われる。私たち医療関係者も一層声を上げてゆかねばと痛感しています。とりわけ来年度予算の中で、診療報酬本体の引き上げが1.55%に止まりました。引き上げ自体は評価できますが、小泉内閣以来総計8%近くも削減されており、もっと明確な引き上げが必要です。10%以上の大幅引き上げを目指して声を上げて行かねばと思います。

昨年は当院にとりまして試練の年でありました。現在も医師削減の大波に大揺ではありますが、医師をはじめ職員の奮闘と医師会の先生方や、群馬大学の先生方の御支援・ご協力を得て、地域医療の一端を担ってまいりました。内科医師大幅削減に対しても全職員の英知を結集し、解決に向けての取り組みが開始されています。幸いにも昨年11月耐震化基金の給付決定の内示を受ける事ができました。今年度は新病院建設着工の年度となります。「利根沼田地域における当院の役割は？」・「組合員・地域の人々の期待に応える病院とは？」等の基本的論議を再度積み重ね、新たな情勢・状況を踏まえての「基本構想」づくりを急いでおります。こうした論議を日常診療・病院経営にもつなげてゆく所存です。

今年も、組合員・地域の人々の命を守り、健康づくりに力となれる病院作りを進めてゆきます。御指導・御鞭撻をお願い申し上げます。

# 地域連携室スタッフ紹介



相談支援室 ソーシャルワーカー 杉木千浪（1列目左）

医事課入退院より相談支援室に移動となりました杉木と申します。香川SWと荻野SWに支えられながら、日々奮闘しております。今後とも宜しくお願い致します。

地域連携室 退院調整看護師 小野節子（2列目中央）

退院調整看護師として9月から、地域連携室の皆さんと一緒に業務を行う事になりました小野と申します。ただいま見習い中でほとんど業務が出来ていません。連携室の皆さんに、教わりながら少しでもお役に立ることが出来たら幸いです。気軽に声をかけて下さい。よろしくお願い致します。

地域連携室 大木真由美（1列目右）

本年8月より地域連携室に異動となりました。前職場が医事課外来なので“1”から地域連携の事を勉強中です。皆様にはご迷惑をかけてばかりかと思いますが、迷惑が少しでも無くなるよう心がけていきますので、よろしくお願い致します。

地域連携室 <sup>みよ</sup>三代成美（前列中央）

12月より連携室に異動となりました。今までとは全く違う業務なので、はじめは御不便とご迷惑を多々かけると思いますが、1日でも早くお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

